

## 2019年度西九州大学・西九州大学短期大学部留学説明会（前期）

### ●留学プログラム紹介

#### <前期プログラム>

##### ①2019年度オーストラリア語学研修

派遣先:オーストラリア・ケアンズ市のケアンズ英語とビジネスカレッジ（昨年同様）

内容:このプログラムの主な目的は英語圏での英語集中学習です。インプット・アウトプット(学んで実践)学習プログラムによって、2週間の短期留学でも英語でのコミュニケーション能力上昇期待できます。他にホームステイ、現地学生・インターナショナル学生との交流や世界遺産での観光することによってオーストラリアやグローバル意識が高まる経験となります。

派遣期間:18日間 8月31日(土)～9月17日(火)

費用:約30万円/人(交通費、朝夕食代、宿泊費含む)

定員:10名

引率:未定(ない場合もあり)

##### ②2019年度建国大学語学文化研修

派遣先:韓国の建国大学(海外協定校)

内容:・韓国語だけではなく、韓国伝統音楽、韓国料理、K-POP ダンスレッスン等の五感を使った活動を通して韓国文化への理解を深めます。

・建国大学のボランティア学生と共に行動し、韓国の文化、歴史に触れ、異文化を体験、共有します。

・前半はホームステイをすることで、プライベートな旅行では体験できない、韓国の一般家庭での生活を経験する事ができます。

派遣期間:7日間 8月19日(月)～8月25日(日)（予定）

費用:約12万円/人（交通費、食事代、宿泊費含む）

定員:15名

引率:未定(ない場合もあり)

##### ③2019年度中国海外研修セミナー

派遣先:中国・安徽省の安徽三聯学院(海外交流協定校)

内容:安徽三聯学院との交流は、これまで2回の派遣実績があり、かつ現在も毎年3名の交換留学生、研究生、院生の受入実績がある。主たる交流目的は3つある。

(1)国際教育(アジア地域社会で活躍する健康福祉プロフェッショナル人財育成のための感性、体験、意欲を醸成する(先ずは、行く・見る・聞く・食べる・感じること)。派遣前に留学生による中国語講座を実施する。

(2)学生交流(「アジア若者フォーラム」の開催、合同授業への出席、ホームステイなど)

(3)海外インターンシップ研修体験(日系企業でのヒアリング調査、福祉施設 見学体験、NPO 活動リーダーへのインタビュー、地域イベントへのボランティア活動体験など)

派遣期間:7日間(予定は、8月20日の週のどこか、参加者多数の日程で決める)

費用:約11万円/人(交通費、食事代、宿泊費を含む)

定員:10名

引率:社会福祉学科教授 田中豊治(予定)

<後期プログラム>※詳細確定後、後期に改めて公募します。

#### ④2019年度アジアグローバル人財育成タイ短期研修プログラム

派遣先:タイのブラパー大学(海外協定校)

内容:ブラパー大学でのタイ文化の授業、タイ人学生との交流、学校・施設などのフィールドワーク等を通して、それぞれの専門性を高めるとともに、異文化理解やグローバル感覚を培う。具体的には、①英語による発表(専門的な内容、大学・地元紹介など)、②タイ語とタイ文化の授業受講、③タイ料理クッキング体験、④小学校訪問&小学生に対する日本語指導、⑤ブラパー大学の学生との交流、⑥福祉・スポーツ施設等の訪問、⑦タイの寺院訪問、⑧バンコクでの自由行動(ただし、事前指導で内容を計画する)を予定している。なお、事前研修を10回程度予定しており、事前研修の中でタイ語・タイ文化の学習、英語での発表の練習、日本語授業の企画、バンコクでの行動計画などに取り組む。参加者の学部学科は問わないが、成績が日本学生支援機構(JASSO)の奨学生基準に満たない学生は参加できない。派遣が決定したら、夏季に実施される GCE の授業に参加してもらう(すでに GCE の単位を修得した学生は免除)。

派遣期間:13日間 2020年2月12日(水)～24日(月)

費用:約18万円/人 (内訳:航空券代約8万円、宿泊費約4万円、プログラム費約6万円)

※基準を満たす参加者には JASSO より奨学金7万円が支給される。

定員:10名※定員に満たない場合でも選考の結果、参加不可となることもある。

引率:社会福祉学科講師 植田啓嗣 (予定)

#### ⑤2019年度スロベニア短期研修

派遣先:スロベニアのリュブリャナ大学(海外協定校)

内容:スロベニアについて理解を深める、ということ目的です。スロベニアを通して異文化理解と異文化を背景とする人との自主的交流を目指しているプログラムです。期間中だけではなく、既に学生さんに手続きをしてもらったオンライン留学申請、日本人学生の発表を通訳する学生とのやりとり、FB でのコミュニケーション、大学外見学の日時決定と参加/不参加など事前交流もあります。スロベニア語とスロベニア概論(歴史・地理・社会・文化・文学など)も異文化理解の1つと位置づけています。また、リュブリャナ大学でも、スロベニア語やスロベニア概論、日本人学生の発表の通訳などの活動に関して、結果はもちろんですがそのプロセスを確実に行うよう、指導すると共に、学生の決定を重視しているプログラムです。

派遣期間:12日間 2020年3月上旬～中旬頃(予定)

費用:約30万円/人 (交通費、食事代、宿泊費含む)

定員:2名

引率:未定(ない場合もあり)

#### ⑥2019年度ベトナム海外研修セミナー

派遣先:ベトナム・ハノイ市のハノイ大学(海外交流協定校)

内容:ハノイ大学との交流は、これまで過去4回の派遣実績があり、かつ現在も毎年3名の交換留学生の受入実績がある。主たる交流目的は3つある。

- (1)国際教育(アジア地域社会で活躍する健康福祉プロフェッショナル人財育成のための感性、体験、意欲を醸成する(先ずは、行く・見る・聞く・食べる・感じること)。派遣前に留学生によるベトナム語講座を実施する。
- (2)学生交流(「アジア若者フォーラム」の開催、合同授業への出席、ホームステイなど)
- (3)海外インターンシップ研修体験(日系企業でのヒアリング調査、福祉施設 見学、NPO 活動リーダーへのインタビュー、地域イベントへのボランティア活動体験など)

派遣期間:派遣期間:7日間(予定は、12月23日の週のどこか、参加者多数の日程で決める)

費用: 約11万円/人(交通費、食事代、宿泊費を含む)

定員:10名

引率:社会福祉学科教授 田中豊治(予定)

## ●日本学生支援機構(JASSO)の奨学金

上記④のプログラムについては、JASSO 基準により前年度の GPA2.30以上を満たせば返済不要の奨学金が合計10名に対して支給されます。

プログラム④ :70,000円 / 人

※GPAの計算は申込受付後に事務局にて行います。

※定員超過の場合、成績と面接により総合的に判断します。

※奨学金の支給はプログラム期間中に各自口座に振り込まれます。

## ●全プログラム共通の費用

本センターが主催する上述のプログラムに参加する場合は、海外派遣危機管理サービスOSSMA Plusサービス及びトラブル損害限定海外旅行保険に必ず加入すること。

(参考) 15日以内 7,620円(税抜き)

※OSSMAは、「Overseas Students Safety Management Assistance」の略。本学は海外危機管理専門会社の日本エマージェンシーアシスタンス㈱と連携し、海外渡航する学生の事件・事故に備えた危機管理体制を整備しています。これは医療支援をはじめ連絡が取れない場合や行方不明時の捜索、海外生活における身近な問題の解決支援など、広く渡航者を支援するアシスタンスサービスである。派遣学生の保護者の相談にも24時間対応している。尚、OSSMA Plusサービスには、治療費用、救急車費用等の保険のみしかカバーされていないため、別途EAJの紹介する保険会社が運用する海外旅行保険にも加入をする。

## ●申込方法

申込書:西九州大学・西九州大学短期大学部国際交流センターのホームページのトップページを下にスクロールし「各種様式」カテゴリーの「海外留学に関する提出書類」から進み、「海外留学・研修申込書及び注意事項」をダウンロード、印刷し、各キャンパスの学生支援課に提出して下さい。

締切:2019年5月10日(金)正午(遅れそうな場合は事前に学生支援課にご相談下さい)

面接:①②⑤のプログラム・・・神埼 5/14(火)お昼休み / 佐賀 5/10(金)お昼休み

④のプログラム・・・神埼 5/15(水)放課後 / 佐賀 5/13(月)お昼休み

※詳細の時間場所は後日対象者のみに御連絡します。原則、看護の学生はいずれかのキャンパスで参加して頂きますが、授業と重なり時間調整ができない場合は御相談下さい。

※③⑥のプログラムについても、応募状況次第では面接があります。

最終結果:2019年5月17日(金)までに各自の大学のメールアドレス宛に通知



(担当連絡先)

学生支援課神埼キャンパス 中島 0952-37-6722

佐賀キャンパス 徳永 0952-37-0369

小城キャンパス 丸田 0952-37-0136